

SDGsチャレンジプログラム

国コミュ3年次

学長賞 野原さん・大嶋さん

学内におけるSDGsへの関心を高めることを目的に毎年開催している「専修大学SDGsチャレンジプログラム2022」の表彰式が12月13日、生田キャンパスで開かれた。国際コミュニケーション学部3年次の野原理子さん、大嶋歩さんが提案した「捨てないリユース容器で作るサステナブルな生活」が学



学長賞を受賞した野原さん・大嶋さんチーム

長賞を受賞した。今年度は「SDG13 気候変動に具体的な対策を」の達成に貢献するためのアクションプランを募集した。付属高校や教育交流提携校を含む全25チームが応募。学内外の4人の審査員が書類とプレゼン動画を審査し、5

入賞した学生と馬場学長(後列左から5人目)ら



と話した。審査委員長の馬場杉夫学長は総評で「今後とも地理的課題の解決に向けて、行動していくほしい」と述べた。

AI・DXの基礎知識解説

大学院公開講座



講演する中原教授

大学院リカレント教育プログラム・大学院公開講座(全4回)が11月から12月にかけて、神田キャンパスでの対面とオンラインのハイブリッド方式で開講された。「中小企業のためのAI/DXによる業務改革入門講座」を統一テーマに、商

中原孝信教授が登壇。顧客理解や暗黙知の活用が実践方法を提案した。第3回(11月28日)は、

注意喚起

就職だより

インターンシップ等での就活トラブルについて

近年、本学学生から、インターンシップや就活イベントに関連したトラブルの相談が増えています。

「有償インターン」や「大手企業に近づける」といった言葉で学生をひきつけ、実態としては安価な労働力として利用する悪質な事業者も存在します。

本学でも、①契約書がないまま成果報酬型で長時間の訪問販売に従事させられたケース、②企業の指示で立入禁止区域に侵入し警察沙汰になったケース、③1day仕事体験を通じて、学生を装った第三者から有料セミナー等の不審な勧誘を受けたケースが実際に報告されています。

そのほか、学業に支障が出るような長期・長時間インターンシップ、過度に不安をあおってくるような事業者・就活エージェント、学生に費用が発生するサービス(就活塾)などにも十分な注意が必要です。

少しでも不安や疑問を感じた場合や、トラブルに巻き込まれてしまった場合は、ひとりで抱え込まず、速やかにキャリア形成支援課までご相談ください。



手話動作の解析システムを実演する鈴木プロジェクト



「専修生田ルームナビ」を紹介する安積プロジェクト



社会知性フォーラム

専修大学の研究力・教育力を生かし、地域社会への貢献を図ることを目的として実施している「社会知性フォーラム」が12月6日、岩手県の専修大学北上高校で開かれました。専修大学、専修大学北上高校主催、北上市、石巻専修大学共催。「地域の活性化と学校教育」をテーマに、法学部の森田司郎教授と石巻専修大

市民らと交流しながら学習経験学部の杉田博教授が講師を務め、高校生や会知識の開発は多様な人々を紹介。越境学習という

との交流のなかで育まれる。今後もこうした活動を積極的に展開していく

たい」と述べた。

森田教授は、学校生活や教師の振る舞いを通じて、「子どもの無意識

と高校生に語りかけた。

最後に、森田教授は教科外活動の重要性に言及し、「入試や学力といっ

た呪縛にとらわれて自分

の可能性を閉ざすことな

く、学校や地域のなかで

どんな欲に学んでほしい

と高校生に語りかけた。

森田教授は、教科外活動の重要性に言及し、「入試や学力といっ

た呪縛にとらわれて自分

の可能性を閉ざすことな

く、学校や地域のなかで

どんな欲に学んでほしい

と高校生に語りかけた。

森田教授は、教科外活動の重要性に言及し、「入試や学力といっ